

## 常任委員会での協議内容（平成28年12月分）

No	議会報告会での市民からの主な意見等	議会報告会での担当班の回答	常任委員会での協議内容等
1	いずれは運転免許証の返納を考えているが、コミュニティバスの乗車助成券が1年分しか支給されないので、返納される人は少ないと思う。	コミュニティバスについては、ルートの変更に頭を悩ませている。本来市民の足になるべきはずのものが、十分に目的を果たしていない。平成29年4月にルート等の見直しをするので、要望があれば言ってほしい。	高齢者の運転免許証返納者に対し、コミュニティバス1年間無料乗車券、北鉄バスICカード、石川県タクシー協会が発行するタクシー乗車券2万円分の交付を支援事業として行っている。平成29年度よりコミュニティバス無料券については、2万円分の回数券に変更する。
2	白山開山1300年記念事業の期間はいつまでか。また、現在の状況はどうか。	今年度からの3カ年事業で、金沢市と連携する事業などが予定されているが、現在のところ報告は受けていない。	ポスターやパンフレットを12月中に作成し、年度内には白山開山1300年の公式ホームページを立ち上げ、市民はもちろんのこと県内外への情報発信に努めたい。
3	子供たちから山の名称を聞かれることが多く、方位盤があれば山に登らなくてもわかることができる。去年、登山口に方位盤の設置をお願いしたところ検討するとの回答だったが、現在の状況はどのようになっているのか。	登山口の方位盤の設置状況は把握していない。議会としても提言していきたい。	方位盤の設置については、白山山頂の御前峰とアルプス展望台に2カ所、白山白川郷ホワイトロード内にも2カ所ある。御意見の方位盤とは、市内各所に設置してあるジオパークの白山ビュースポット、視点場のようなものを指すと思われる。今後は、白山開山1300年記念事業を各関係機関と連携して、山を知り、親しむ機会をつくりたいと考えている。
4	ひとり親家庭への学習ボランティアとして取り組んでいる。白山市では事業開始が夏休みあたりで、1回につき2時間から4時間を年25回と決まっている。受験への追い込み時期に、半年で子供の学力を上げるのはとても大変なので、通年制のシステムにしてほしい。	学習支援については回数が決まっていることもあり、受験時期に集中することになる。1年間でしっかりとした学力をつけるのであれば、事業内容の変更や充実させる必要があると思う。金沢市では、子供たちを実施場所に集めて支援しており、白山市でも取り組めないか研究したい。	この事業の目的は、学力向上を目指すのではなく、主に学習習慣の定着や勉強方法の習得、生活面の指導などを行うものであるが、子供の学習状況によっては学力向上に向けた指導も行っている。派遣回数の増加については、まず、個別指導が十分できるボランティアの確保を最優先に考えており、そうした条件が整えば検討したい。

No	議会報告会での市民からの主な意見等	議会報告会での担当班の回答	常任委員会での協議内容等
5	<p>こども食堂については、年に数回では本当の活動にはならない。子供の居場所をつくり、食事を提供し、少数のボランティアで学習支援ができればいいと思う。</p>	<p>北九州市では民間業者が月2回、年間で20回程度のこども食堂を行い、行政はその民間業者を支援している。金沢市でも民間団体が9月からこども食堂を開始しており、白山市でもできないか期待している。</p>	<p>仕事が忙しく、家族そろって食事をとる時間が少ない世帯の児童を対象に、居場所づくりのほか、食事を通じて栄養の偏りの解消や社会性の育成などを目的としている。平成29年度以降は、支援が必要な人にわかりやすい情報提供を行うとともに、開催地域を拡大し、地域住民や社会福祉関係者が中心となって事業を展開できるよう努めたい。</p>
6	<p>防犯カメラを平成28年度は6カ所の地下道に設置とのことだが、市内の地下道は何箇所あり、全箇所に設置するには何年かかるのか。また、通学路の安全の調査はしているのか。</p>	<p>P T A等から防犯カメラ設置の要望が出ているのは15カ所で、そのうち平成28年度は6カ所、残りは翌年度以降に設置したいとのこと。通学路の安全点検は教育委員会を中心に実施している。</p>	<p>市内の地下道は65カ所ある。今後の防犯カメラの設置については検討中だが、白山警察署の指導を受け設置していきたい。通学路の安全点検は、市、警察、道路管理者で毎年点検を行っている。見守り隊の人たちとも連携して安全性の向上に努めていきたい。</p>
7	<p>各公民館の使用率を市民に分かるようにしてほしい。</p>	<p>公民館だけでなく公共施設全般の稼働率が問題になっている。今後、建て替え等の計画の際に稼働率は検討材料となっているため、提示できないか検討したい。</p>	<p>地区住民の生涯学習の場である公民館の使用率は、ホームページ等で広く公開するだけでなく、利用者にわかりやすいものにすべきと考えている。どんな形がいいのか館長会や主事会などで検討したい。</p>